

新上五島町まち・ひと・しごと創生総合戦略 事務事業評価シート

実施年度	平成28年度		
基本目標	2	愛着と誇りをもって住み続けられる暮らし・人づくりをする	
施策名	(ウ)	高齢者等が活躍できる場の創出及び社会参加や生きがいづくりの促進	
	①	高齢者等の就労促進	
	1	特性に応じた就労支援の推進	
事業名	①	高年齢者等雇用奨励金事業【新規】	
担当課名	観光商工課	所属長名	安永佳秀
関係課名			

1. 事業の目的						
○高齢者等の雇用環境の改善を図ることを目的とする。						
2. 事業の概要				3. 実施内容（取組状況）		
○高齢者等を雇用した場合に、奨励金を支給する。				○国（厚生労働省）の『高年齢者雇用開発特別奨励金』など、類似している制度の調査を行った。		
	実績額	国費	県費	起債	その他	一般財源
事業費	0千円					0千円
4. 事業における成果				5. 事業における課題		
○類似制度の調査のみで、成果なし。				○制度の対象者、ニーズを掌握するに至っていない。		
6. 課題解決に向けての今後の取り組みについて						
○町内の事業者に対し、ニーズ等の把握調査を実施する。						

担当課評価	E	○町内の事業者に対しニーズ等の把握調査を行い、どういった支援策が必要なのか検討する。
委員評価	E	○関係各課と連携して取り組んでいただきたい。

評価基準	A	KPI達成に非常に有効であり、このまま継続して事業を推進する。
	B	KPI達成に有効であり、継続して事業を推進する。
	C	KPI達成のために、要因の分析を要する。
	D	KPI達成のために、要因の分析と事業の見直しを要する。
	E	事業自体の抜本的見直しを要する。

新上五島町まち・ひと・しごと創生総合戦略 事務事業評価シート

実施年度	平成28年度		
基本目標	2	愛着と誇りをもって住み続けられる暮らし・人づくりをする	
施策名	(ウ)	高齢者等が活躍できる場の創出及び社会参加や生きがいづくりの促進	
	①	高齢者等の就労促進	
	1	特性に応じた就労支援の推進	
事業名	②	高齢者の生きがい対策事業（シルバー人材センター運営費補助事業）	
担当課名	福祉長寿課	所属長名	萬屋三男
関係課名			

1. 事業の目的						
○働く意欲をもっている健康な高齢者が生きがいとその能力を生かして、地域社会に貢献できるようにするため、シルバー人材センターの円滑な事業運営と安定した基盤ができるまで支援するものである。						
2. 事業の概要			3. 実施内容（取組状況）			
○シルバー人材センターに1名のプロパーを雇用したことに伴い、人件費、運営事務費相当分を補助するものである。			○シルバー人材センター運営費補助 1,400千円 ○シルバー人材センター登録者数 H26：65名、H27：84名、H28：77名 ○事業費収入 H26：288件、8,423,669円 H27：284件、9,995,470円 H28：325件、11,549,000円			
	実績額	国費	県費	起債	その他	一般財源
事業費	1,400千円					1,400千円
4. 事業における成果			5. 事業における課題			
○シルバー人材センター登録者数は若干減少しているが、事業費収入は増加しており、高齢者の生きがいと活力ある地域づくりに繋がっている。			○安定した事業運営ができる基盤づくり（仕事の確保）			
6. 課題解決に向けての今後の取り組みについて						
○業務内容が民間業者と同じなので、民間業者を圧迫しないよう住民に周知していく。						

担当課評価	B	○登録者数は減少したが、事業費収入は増加しており事業も安定してきている。
委員評価	B	○2次評価のとおり

評価基準	A	KPI達成に非常に有効であり、このまま継続して事業を推進する。
	B	KPI達成に有効であり、継続して事業を推進する。
	C	KPI達成のために、要因の分析を要する。
	D	KPI達成のために、要因の分析と事業の見直しを要する。
	E	事業自体の抜本的見直しを要する。

新上五島町まち・ひと・しごと創生総合戦略 事務事業評価シート

実施年度	平成28年度		
基本目標	2	愛着と誇りをもって住み続けられる暮らし・人づくりをする	
施策名	(ウ)	高齢者等が活躍できる場の創出及び社会参加や生きがいづくりの促進	
	①	高齢者等の就労促進	
	1	特性に応じた就労支援の推進	
事業名	③	地域人材バンク事業【新規】	
担当課名	関係各課（総合政策課）		所属長名 小柳 哲也
関係課名	関係各課		

1. 事業の目的						
○シニア世代の優れた技能や能力などを生かし、町内企業や社会貢献及び次期指導者の養成を図る。						
2. 事業の概要				3. 実施内容（取組状況）		
○仕事・文化・スポーツ等、優れた技能や能力などを有する女性（主婦等）、シニア（概ね50歳以上のキャリア人材）世代を募集し、登録していただいた方にマイスター養成研修や様々な学習機会等で指導を受け、人材育成や人材交流を進める中で、次期指導者の養成を行う。				○地域人材バンク登録者実績はなし。 ○地域の人材の照会を各課へ実施したところ、数名の名前は挙がっているものの登録まで至っていない。		
	実績額	国費	県費	起債	その他	一般財源
事業費	0千円					0千円
4. 事業における成果				5. 事業における課題		
○地域人材バンク登録者実績はないため成果なし。 ○地域の人材の照会を各課へ実施したところ、数名の名前は挙がっているものの登録まで至っていない。				○地域人材バンクの意義を住民に理解してもらい、人材の掘り起こし（登録）が必要。 ○地域の人材をどのように活用していくのかの検討が不十分である。		
6. 課題解決に向けての今後の取り組みについて						
○地域人材バンクの意義を住民に理解してもらい、人材の掘り起こし（登録）について、再度、協力をお願いする。						

担当課評価	C	○地域の人材をどのように活用していくのかの検討が不十分であるため登録まで至っていない。今後どのような場面で活用できるか、人材と地域ニーズのマッチングが必要である。
委員評価	C	○2次評価のとおり

評価基準	A	KPI達成に非常に有効であり、このまま継続して事業を推進する。
	B	KPI達成に有効であり、継続して事業を推進する。
	C	KPI達成のために、要因の分析を要する。
	D	KPI達成のために、要因の分析と事業の見直しを要する。
	E	事業自体の抜本的見直しを要する。

新上五島町まち・ひと・しごと創生総合戦略 事務事業評価シート

実施年度	平成28年度		
基本目標	2	愛着と誇りをもって住み続けられる暮らし・人づくりをする	
施策名	(ウ)	高齢者等が活躍できる場の創出及び社会参加や生きがいの促進	
	①	高齢者等の就労促進	
	1	特性に応じた就労支援の推進	
事業名	④	いきいきファンド助成事業【新規】	
担当課名	福祉長寿課	所属長名	萬屋三男
関係課名			

1. 事業の目的						
○中高年齢者が培ってきた知識、経験、技術等を活かして、活力ある地域社会づくりを促進することを目的とする。						
2. 事業の概要				3. 実施内容（取組状況）		
○中高年齢者が、生産、加工またはサービス提供を行うため、事業・活動の立ち上げや、中高年齢者が独自または地域住民と協働して、地域での社会参加活動やボランティア活動等を行う中高年齢者グループに対し支援する。				○必要な支援内容を検討するために、10月24日～12月21日までの間、17地区で地域座談会を開催し、421名の中高年齢者の皆さんにご参加いただき、中高年齢グループによる事業活動やボランティア活動などの実態把握に努めた。		
	実績額	国費	県費	起債	その他	一般財源
事業費	0千円					0千円
4. 事業における成果				5. 事業における課題		
○本事業の対象となりうる既存の中高年齢グループ等の実数が少ないこともあり、その活動内容等の把握も思うように進まなかった。				○対象となりうる中高年齢グループ等の実数が少なく、必要となる支援内容を決定する根拠が乏しい。また、それら中高年齢グループを育成するとしても、地域包括ケアシステム構築における地域づくりと重複していることもあり、本事業との差別化が困難である。		
6. 課題解決に向けての今後の取り組みについて						
○本事業の内容が、地域における生活支援（支え合い）の体制づくりである地域包括ケアシステム構築事業と重複しているため、事業自体の抜本的見直しを検討する必要がある。						

担当課評価	E	○本事業をこのまま推進するよりも地域包括ケアシステム構築事業の充実を図ることが即応性が高く、かつ効率的である。
委員評価	E	○2次評価のとおり

評価基準	A	KPI達成に非常に有効であり、このまま継続して事業を推進する。
	B	KPI達成に有効であり、継続して事業を推進する。
	C	KPI達成のために、要因の分析を要する。
	D	KPI達成のために、要因の分析と事業の見直しを要する。
	E	事業自体の抜本的見直しを要する。